新しく入社したアルバイト従業員さんが

初日から即戦力！

株式会社デニーズジャパン　小山　優樹 さん



～新たな教育の仕組みを～


北海道で育った
小山優樹
雪景色は
いつも自分の
原点だった
ここを出て
自分の力を
試してみたい
就職を機に
小山は
外食の世界へ
踏み出した


小山が選んだのは
デニーズだった
Denny's
東京勤務を希望していたが
配属先は名古屋
Denny's
今日から
よろしくお願いします
まずはここで
できることをやろう

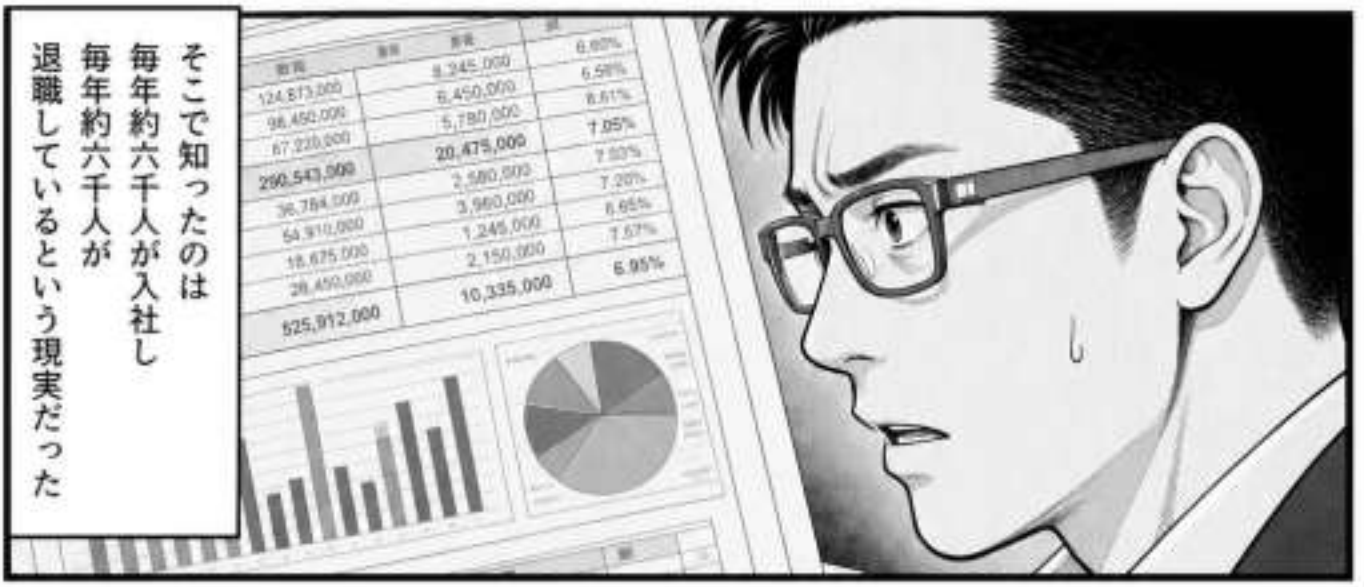

焦らなくていいよ
まずは一つずつ覚えよう
はい
店長として最も難しかったのは
人を育てることだった
教育がうまくいけば
従業員に自信が生まれる
その自信が
お客様の笑顔と売上につながっていく
もう一度
やってみます


しかし現場は
いつも余裕がある
わけではなかった


・人員不足
・シフト調整
・新人教育
・従業員との
コミュニケーション


この悪循環を
どうすれば
止められるんだ
教えたい
でも教える時間がない


教育推進
営業管理
研修部門を経て
小山は人事企画へ異動した


そこで知ったのは
毎年約六千人が入社し
毎年約六千人が
退職しているという現実だった


一年で働く人の
約六割が入れ替わっている
店舗で感じていた問題は
会社全体の課題だったんだ

マニュアルもある

動画もある

Eラーニングもある

新人教育を店長の力量だけに任せてはいけない



ならば

その間を埋める仕組みをつくろう

IT

Eラーニング

実践教育

でも実際に仕事を覚えるのは現場なんだ


インプットだけでは
仕事は身につかない
しかし現場での失敗は
お客様に迷惑をかけてしまう
店舗で教育すること自体を
変えればいい
十分に育ててから
店舗へ送り出すんだ


専門の教育センターで
実践できる人材を育てる


デニーズの現場ノウハウと
外部パートナーの
外部パートナーの
IT技術を組み合わせる


新人が初日から
自信を持って働ける
仕組みにする


構想は少しずつ
事業の形になっていった
しかし締切は
もう目前に迫っていた


何度も考え
何度も書き直した
最後まで諦めず
提案をまとめ上げた
Denny's
Denny's
小山優樹の挑戦が始まった
初日から
即戦力をつくる
店長も新人も
苦しまない
そんな現場を
ここからつくる
提出できたのは
締切三十分前


新人教育を、
現場だけの負担に
してはいけません
初日から自信を
働ける仕組みを
提案します
小山の提案は、
社内事業コンテスト
「Ｓｍｉｌｅ」の最終審査へ進んだ
単なる教育ツール
ではない
現場の仕組み
そのものを変える提案だ
現場と人事、二つの視点から
生まれた提案は、
多くの共感を集めた


司会者
「Ｓｍｉｌｅコンテストの採択事業は、小山優樹さんの提案です」
「その提案は、高く評価され、事業化へ向けて動き出した」


「店長時代に抱えていた悩みが、ようやく未来につながった」


「ありがとうございます」
「現場で働く皆さんのために、必ず形にします」


そして、サービスが導入された未来
今日が初出勤だけど、練習してきたことをやれば大丈夫
Denny's
一緒に頑張りましょう
本日からよろしくお願いします
本当に初日なの？
教育センターで何度も練習してきました
お待たせいたしました
ありがとう


小山優樹
マニュアル、
IT技術、実践研修を
組み合わせます
小山優樹
新人が店舗に入る前に、
実践的な教育を
受けられる仕組みにします
デニーズの現場ノウハウと、
外部パートナーの技術を
組み合わせた。
構想は、実現できる
サービスへと変わっていった
担当者
現場の動きに
合わせて、研修内容を
具体化しましょう
小山優樹
お願いします


初日とは思えない
くらい自然だったわ
ありがとう
ございます


分からない
ことはある
でも、何を
いいかは
分かっている


新人は不安ではなく、
自信を持って仕事を
始められるようになった
今日もよろしく
お願いします


気づけば名古屋で十四年
札幌よりも長く
働く街になった
Denny's
お待たせしました


そのうち約七年間を
店長として過ごした
この店を
もっと良くしていきたい


教える先輩も、
自分の仕事を止める
必要がなくなった
困ったときだけ
声をかけてね
はい、
ありがとうございます


店長は教育に追われず、
お客様と従業員の両方に
目を向けられるようになった
店長
新人も先輩も、
いい表情になった


外食業界の多くの企業が、
人材育成の新しい方法として注目した
この仕組みは、
デニーズだけにとどまらなかった
一つの店舗で感じた悩みが、
業界全体を変える力になるかもしれない
Denny's
新人にとって、分かりやすく、
覚えやすく、実践しやすい環境が
広がっていった


小山は店長として、
百人を超える
新人を育ててきた


忙しい店舗で、
人を育てる難しさと
大切さを学んだ
教育が変われば、
店の空気も変わる


現場で働く人が、
安心して続けられる
仕組みをつくりたい


新人に余裕が生まれ、
先輩にも笑顔が戻った。
店舗全体が、少しずつ
良い方向へ変わっていった


店長の経験と、人事の視点
二つをつなげたからこそ、この答えにたどり着けた
人事へ異動した小山は、会社全体の課題を知った
現場だけを見ていた頃には、分からなかったことがある
一人の店長が抱いた疑問は、会社と業界を変える提案へと成長した


新人を店舗だけで育てる時代から、
社会全体で
人を育てる時代へ


働く初日を、
不安な一日には
したくない


ここで学んだことを、
自信を持って
現場で生かします
皆さんなら
大丈夫です
初日から、
自信を持って
働ける社会をつくる
小山優樹の経験から生まれた挑戦は、
働く人たちの未来を変える
新しい仕組みへと成長していった